学校番号	1202

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱβ	2	第３学年	All Aboard Communication II 教科書ワークブック 単語集コーパス 3000 総合英語 EMPOWER

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「わかる実感と楽しさ」を持ってほしいので全体的にゆっくり時間をかけて授業を進めます。

・４技能（リーディング・ライティング・リスニング・スピーキング）をバランスよく勉強して英語の力をつけ、コミュニケーション能力を高めてほしいと思います。

・必要な知識を身につけるため、授業だけでなく、宿題や小テストに積極的に取り組み、家庭学習を続けてほしいと思います。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思ってるかなど）をすることができる。	インタビューテスト プレゼンテーション スピーチ 英問英答練習	身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる、	ディクテーション ライティングテスト 定期考査	ゆっくりはっきり話されれば、外国の文化･風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	リスニングテスト 定期考査	300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	音読練習 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を見につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 6 A Microcosm in the Sea (14 時間)	世界遺産グレートバリアリーフについてのプレゼンテーションを通して，それが直面する問題について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グレートバリアリーフとその直面する問題について関心をもち，積極的に聞いたり読んだり話したりする。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。 未来に残したい場所や景色について，間違うことを恐れずに書いたり話したりする。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		動詞の目的語になる if 節の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		未来に残したい場所や景色について，間違うことを恐れずに書いたり話したりする。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		動詞の目的語になる if 節を理解し、活用できる。 未来に残したい場所や景色について関心を持つ。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 未来に残したい場所や景色について関心を持つ。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 7 Happiness through Hula (14 時間)	福島県いわき市とフラダンスとの関係について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		いわき市の歴史とフラダンスとの関係について関心をもち、積極的に聞いたり読んだり話したりする。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。 自分の好きな場所について，間違うことを恐れずに書いたり話したりする。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		知覚動詞の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		人を励ますためにできることについて，適切な表現を用いて書いたり話したりできる。相手の情報を積極的に聞き取ろうとしている。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		知覚動詞の意味、使い方を理解し、活用できる。 フラダンスに対する高校生の考えを読み取ることができる。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 人を励ますために世界で人が行っていることに関心を寄せる。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 8 The Magic of the Cotswolds (14 時間)	イギリスを訪れた結衣からのメールを読んで，コッツウォルズ地方の文化やライフスタイルについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		コッツウォルズ地方の風景や文化について関心をもち、積極的に聞いたり読んだり話したりする。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。 生息数が減少している生物について，間違うことを恐れずに書いたり話したりする。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		関係副詞：where, when の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		自分の好きな場所について適切な表現を用いて書いたり話したりできる。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係副詞：where, when の用法を理解し、活用できる。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 コッツウォルズ地方の風景や文化にとどまらず、世界の各地のことに関心を持つ。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 9 The Bitter Truth about Chocolate (14 時間)	甘いチョコレートの苦い現実	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		チョコレート原材料であるカカオ生産の裏側にある現実とフェアトレードシステムについて関心をもち、積極的に聞いたり読んだり話したりする。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		使役動詞の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		日本が輸入している食料について調べたことに自分の意見や感想を加えて書いたり話したりできる。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		使役動詞の用法について理解し、活用できる。 世界の国々の間の貧富の差に目を向け、その原因を考えてみる。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 世界の国々の間の貧富の差に目を向け、その原因を考えてみる。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 10 Designing for Peace (14 時間)	デザインで世界を変える	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		工業デザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンについて学ぶ。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。 マスード・ハッサーニさんとマイン・カフォンについて関心をもち，積極的に聞いたり読んだりする。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		分詞構文を含む表現の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		世界で起こっている問題について，英語で述べる。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		分詞構文を含む表現について理解し、活用できる。 戦争とその爪痕について考える。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 世界平和について思いを巡らせ、英語で発表する。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査